

教員養成の目的

【人間教育学部 人間教育学科】

免許種	内容
幼稚園一種	子どもの発達特性について理解し、子どもが健康で安定した情緒のもとで生活できる環境で、乳幼児期にふさわしい体験をもつことができるように保育・指導する技術を学ぶ。
小学校一種	児童の成長のためには授業こそが重要であることを自覚し、全ての児童が「わかる・できる」実感を持ち、ひとり人間として、前向きさの基になる自己肯定感を傷つけず、高められるように児童理解を深めること、児童に深い愛情を注ぐことに全力を尽くす。
中学校一種（国語） 高等学校一種（国語）	ことばの力とその指導について深く学び、その重要性を認識し、授業改善を行う能力を身に付け、教育現場での体験的学習を通して、知識の活用能力、批判的思考力、コミュニケーション力、問題解決力を養い、それらの力を融合した「協働の技法」を獲得する。
中学校一種（英語） 高等学校一種（英語）	英語を通して様々な人々と内容豊かなコミュニケーションができるようにする。そのため日本文化・社会・教育・異文化間コミュニケーションなど様々な分野について、「広い視野で考える力」や「様々な問題に直面した際に適切な判断力・問題解決力」、「物事の本質を考え、自分の考えを体系的にまとめて表現・発信する力」、「自己理解と他者理解ができ、他者と協働する力」を向上させる。
中学校一種（保健体育） 高等学校一種（保健体育）	活力ある社会を形成する次世代の育成にたずさわるため、健康科学に関する高度な専門知識と技術を有し、競技スポーツと生涯スポーツの両面から、スポーツ文化の振興に寄与しうる指導者力量を獲得する。
特別支援一種 （知的障害者・肢体不自由者・病弱者に関する教育領域）	年齢、能力に応じ、その特性を踏まえた十分な教育が受けられること、障害者でない児童・生徒と共に教育を受けられるよう配慮する。この2つの教育を実現するために、障害に関する知識と障害者を対象とする指導方法について、高度な専門性を身につける。
養護教諭一種	子どもを取り巻く社会環境の変化に伴ういじめや不登校、喫煙・飲酒等の健康問題など、子どもの心身の健康、安全・安心に関する様々な課題解決能力を身につけ、学校教育現場における健康管理と保健指導ができる力を獲得する。